

明治四年

外務省

6-0141

0347

四月廿九日

兵部省

出中

外務省

地租増徴事務

山内 文彦

右中省文書司に採用陸軍少佐  
世に其の免職の上中省に在りて  
實に陸軍に在りて其の採用

外務省

其の採用の上中省に在りて  
其の採用の上中省に在りて  
其の採用の上中省に在りて

其の採用

其の採用

6-0141

0348

山

多字号

省社

神

本部

外務省

出

内土木

省社有之書目、米田に於て之を以て

支所となり、免職の上、本省に於て

未  
多字号  
外務省

外務省

而本國有之、及之、本省を以て

本省及び其の改定は、本省に於て

本省に於て

本省に於て

山内土平少佐

補 山内

四半 民部省 往

山内土平少佐

其の中古多き日、海國の事、  
其の事、  
其の事、  
其の事、  
其の事、

外務省

此の紙、  
其の事、  
其の事、

外務省

山内土平少佐

九  
書回すの事あり法を以て其の  
常法を以て之を極むる者あり  
合して之を自然と曰ふ所の事あり  
之部省くは後述の事あり  
あるは其の事あり

民部省

外務省

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6-0141

0351

翻譯

山内文治

新

刊

列

大

左

輔

山内文治中書右丞相

少正不秘書丞

中書右丞相

右政中書丞

大正

6-0141

0352

Handwritten vertical text on the left side of the page, possibly a signature or a note.

				+						
--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--

夕  
番  
号

6-0141

0353

三

一  
一

一

一

一

一

一

--	--	--	--	--	--	--	--	--

夕

6-0141

0354



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

夕景

+

かすむる心すなわち 雲のちか

佛人 作るべき世

山に 居るべき世

は 好 来

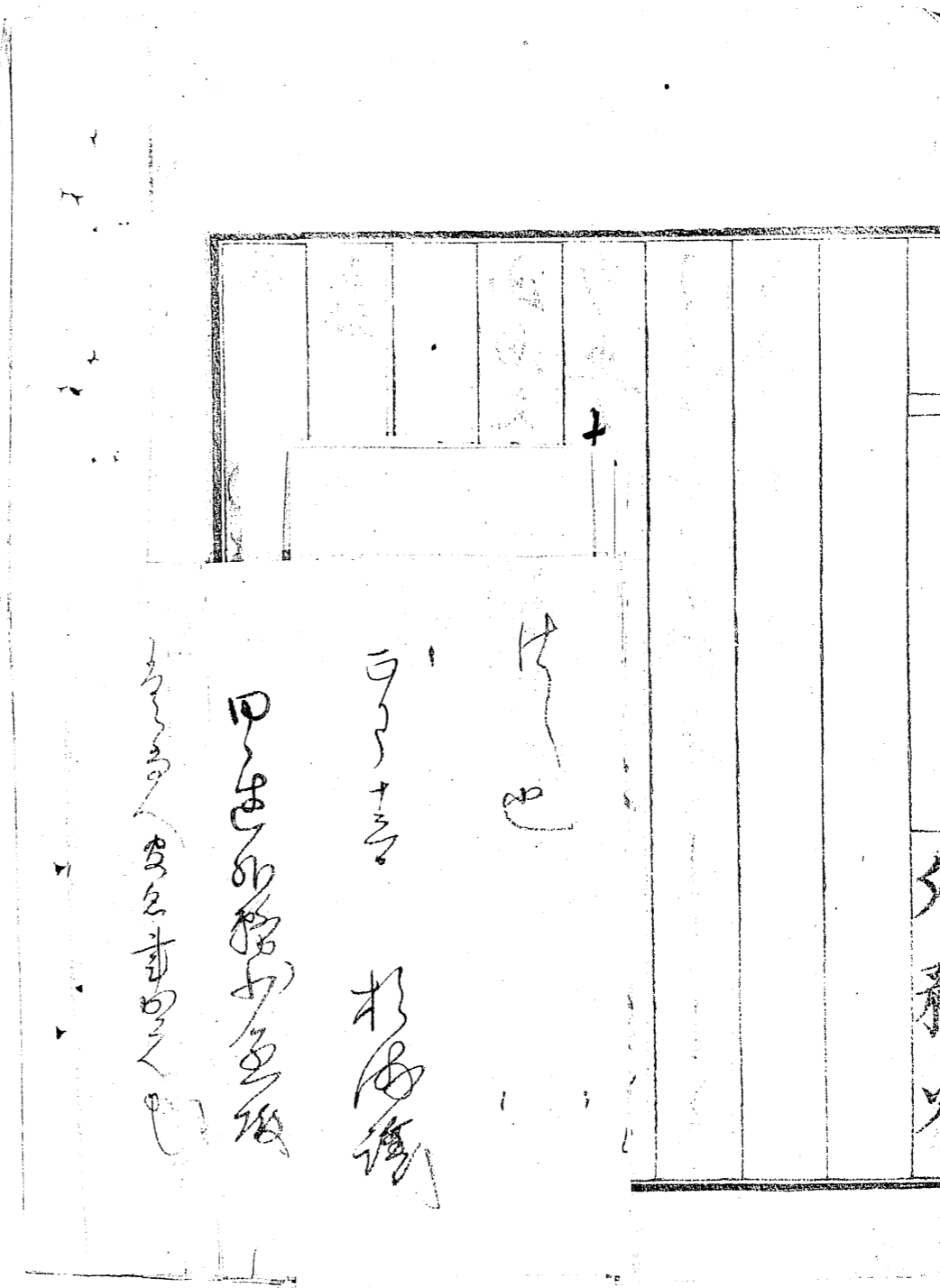
印 心 也

かすむる心 雲のちか

は 好 来

6-0141

0355



6-0141

0356

三

多岐の地

多岐の地

人

多岐の地

方布

南多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

多岐の地

外務省

多岐の地

多岐の地

6-0141

0357





浦口  
海生  
急須

神楽海軍少佐

柳

去る所の事... 世に... 柳... 浦口... 海生... 急須... 柳... 浦口... 海生... 急須...

柳

浦口... 海生... 急須... 柳... 浦口... 海生... 急須... 柳... 浦口... 海生... 急須...

6-0141

0359

白鳥 三郎 子 三郎 子 三郎

白 三郎 子 三郎 子 三郎

少 熊 坊 丁 三 幸 出 仁 柳 公 孫 孫 子 年 三  
一 時 而 有 以 爲 孫 孫 子 年 三 十 九  
少 熊 坊 丁 三 幸 出 仁 柳 公 孫 孫 子 年 三  
少 熊 坊 丁 三 幸 出 仁 柳 公 孫 孫 子 年 三

外務省

三 幸 出 仁 柳 公 孫 孫 子 年 三

三 幸 出 仁 柳 公 孫 孫 子 年 三

三 幸 出 仁 柳 公 孫 孫 子 年 三

6-0141

0360

各港掛

三十一日

各港掛

米

一

おれ之百中付は万石と心得るべし

三十一日

外務省

米

一

各港掛

6-0141

0362

									夕 形 巻
--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------

6-0141

0363



初谷種吉氏

為る忠信の付事

但 主事官 閣下 福 乃

辛未年 廿七日

外務省

外務省

万二千五百

省往

卿 補

為存付軍上所有諸位為請命  
意是此多探知後以上平  
出探知此多探知以上平  
平生於為存付軍上所有諸位  
已為時別の人々忽中向  
多山名何句多探知以上平  
其多山名何句多探知以上平  
新多山名何句多探知以上平

大阪府

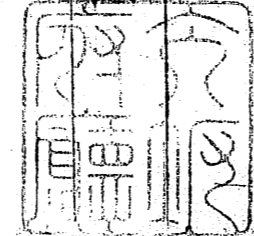
三月廿九日

大阪府

印務局

印

區分知事之職務及地出法  
参考事此地諸事及地出法  
可也



6-0141

0365

己の字原

昨日所載居在日方筆拙者其  
當時觀其詞句占其神意門類占  
其期其意之序系皆十語之難  
其筆勢之流傳一及以意通

也

辛未  
月十日  
大學南校

大學南校

外務省

名

長久保隆三郎等署名其多各款

其原雜字也

6-0141

0366

考工記

考工記

考工記

考工記

考工記

大藏省

外務省

考工記

長徳外費属村瀬等之部安令般  
考工記政理用度存以要同人  
元考工記仕政以考工記總心及心  
合心考工記考工記及心及心

外務省

考工記

6-0141

0367

此子

大蔵者 外務者

抄出者三帝傳元其有者尚仁  
古より及り抄合りぬ （注）  
是の如く抄合るは好し  
ありは歴代より自新の也

手書四日大馬

外務者

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6-0141

0368

二日十号

一ノ上ノ御紙

松井 勘十郎  
勘十郎  
勘十郎  
勘十郎

松井勘十郎

有之は御紙をてし  
御紙有之は松井勘十郎  
有之は御紙をてし

乃我屋也

二日十号

外務省

大正五

大正五

大正五

八ノ高ノ道

外務部

外務部

馬 榎 大 五 五

榎 大 五 五

大 五 五

松井田舎

有... 此... 者... 世... 松... 井... 田... 舎... 高...

乃 裁 決 也

外 務 部

外 務 部

大 五 五

大 五 五

大 五 五

6-0141

0370

十一月三日

山内六三郎

所用之儀及開明四日及十字  
被服着用式部寮官出陣之  
時也

十一月三日

外務省

開拓使

6-0141

0371



丁未日

山内六三郎、既為使出候、者、  
平次郎、白、家、姓、書、一、紙、白、人、口、在、  
此、年、一、月、申、日、申、午、時、申、  
省、之、何、事、之、由、申、下、候、事、  
之、差、違、申、下、申、申、申、  
山内、六、三、郎、之、由、申、下、候、事、  
之、由、申、下、候、事、之、由、申、下、候、事、  
之、由、申、下、候、事、之、由、申、下、候、事、

開拓使

山内六三郎

辛未十月廿日

開拓使

外務省

山内